

言ふ成算を備へて申出た譯では御座います。時代の必要であるから何とかせねばならぬと言ふ甚だ斯う申すと無策の申しやうで御座います。誠に捨置けぬやうな感じからこのことの茲に及んだと言ふことを先が第一に御諮察を願ひたう御座います。事業の進歩よりして經濟界若くは一般の社會に大なる變化を惹起したと言ふことは今此處に喋々を要しませぬ。……然し特に茲に一番主として力を入ねばならぬと思ふのは事業と勞務よりは寧ろ勞働と言ふこの二つに對しては別して今日所謂目下の喫緊問題と申して宜しからうと思ふのであつて、而して其の茲に至ると言ふことが能く考へて見ますと此の場合に於て呼称成程と思ひますけれども、實は然るべき原因があつて今日

に及んだと言つて宜からうと思ふので御座います。事々しう昔を引いて申すのでは御座います。從來本邦の事業は多人は家庭的の組立で、従つて事業主とのに従事する者とは子弟とか主従とか言ふやうな關係に依つて成立つたので御座います。物理化學の應用が歐米のそれの如く進んで居りませぬから仕事を極く小規模である、小規模であると同時に前に申すやうな有様で事足りて居つたから、決して此間に物議を惹起し輿論を生かす等のことはなかつたのが當然である。何時か所謂温情で都合よく進んで参つたやうに思ひます。然し事物の變化若くは進歩は年一年と變つて、機械工業が段々に盛になりますれば前に申す有様も勢も變化せざるを得ませぬ。此の變化は年一年と進んで参つて